

本文記載内容に下記のとおり誤りがございました。関係者の皆様、読者の皆様にお詫びし、訂正いたします。

p.17 〈Q3〉解説（間違えやすいから注意！）

【誤】～脳血管疾患が5位となりました。

【正】～脳血管疾患が4位となりました。

p.22 〈Q10〉問題

【誤】e. 肺の最小単位を肺葉と呼び、（以下略）

【正】e. 肺の最小単位を肺胞と呼び、（以下略）

p.24 〈Q14〉問題

【誤】b. 嚥下時には咽頭蓋が声門を被い、（以下略）

【正】b. 嚥下時には喉頭蓋が声門を被い、（以下略）

p.37 〈Q19〉解説

8行目 【誤】正常値は7.300で特に酸性に傾く（アシデミア）と（以下略）

【正】正常値は7.400で特に酸性に傾く（アシデミア）と（以下略）

p.65 〈Q65〉問題

【誤】d. 末梢性鎮咳薬は、気管支に直接作用しないため気管支喘息に有効な去痰薬として分類されていない。

【正】d. 末梢性鎮咳薬は、気管支に直接作用するため気管支喘息に有効な去痰薬として分類されている。

p.81 〈Q79&Q80〉解説

1行目 【誤】Q78 4行目 【誤】Q79

【正】Q79 【正】Q80

p.85 〈Q85〉問題

【誤】d. 吸入手技が簡便なため、小児・高齢者でも使用しやすい。

【正】d. 吸入手技が簡便なため、MDI単体より適切な吸入を行いやすい。

p.89 〈Q85〉解説

2行目～

【誤】吸入手技も簡便であるため、小児・高齢者でも使用しやすい。

【正】吸入手技も簡便であるため、MDI単体より適切な吸入を行いやすい。

p.118 〈Q112〉解説

9行目～

【誤】ラリンジアルマスクの場合は、咽頭を包み込むカフ部分がありますが、（以下略）

【正】ラリンジアルマスクの場合は、喉頭を包み込むカフ部分がありますが、（以下略）

p.157 〈Q153〉 解説

表 1：小児と成人における酸素消費量と機能的残気量（FRC）の違い

【誤】

| | 小児（新生児） | 成人 |
|-------|----------|----------|
| 一回換気量 | 6～8mL/kg | 6～8mL/kg |
| 酸素消費量 | 3～4mL/分 | 6～8mL/分 |
| FRC | 41mL/kg | 27mL/kg |

【正】

| | 小児（新生児） | 成人 |
|-------|----------|----------|
| 一回換気量 | 6～8mL/kg | 6～8mL/kg |
| 酸素消費量 | 6～8mL/分 | 3～4mL/分 |
| FRC | 27mL/kg | 41mL/kg |